

よう

こう

# 陽光

菊陽町立菊陽中部小学校  
2022年（令和4年）



学校だより  
1月12日  
第34号  
文責：佐賀

校訓  
夢を持って歩み続ける



## 後期後半のスタート！！

輝く2022年（令和4年）のスタートです。冬休みが終わり、学校に子どもたちの歓声が戻ってきました。後期後半は、授業日が50日しかありません。各学年の学習の総まとめの時期です。寒い日が続きます。健康一番で過ごして欲しいなあと思います。今年もよろしくお願いいたします。

### 校訓；「夢を持って歩み続ける」 ～1/11 全校集会で語ったこと～

みなさんは、この中部小学校の校訓を知っていますか？「夢を持って歩み続ける」です。夢を持つだけでなく、その夢に向かって歩み続ける（夢の実現に向けて努力を重ねる）そんな子どもであって欲しいという願いが込められているのです。

校長先生は、昨年「新語・流行語大賞」に選ばれた「大リーグの大谷翔平選手」の子ども時代はどんな子どもだったのか、どんな夢を描いていたのか、どうしても知りたくなって本やインターネットで調べてみました。

大谷選手の小学生頃の写真です。（写真①②）

見るからに皆さんと変わらない小学生ですよ。ね。「ハリーポッターの本」が欲しくて親にせがんで買ってもらったそうです。そして、読んでいて、本にしわが入ると、残念がって大泣きをしたというエピソードも残っています。大谷選手は、小学



↑小学生頃の写真 ①②

校3年生から野球を始めました。ゲーム機は家にあったそうですが、ほとんど興味を示さず、室内で遊ぶより外で体を動かして遊ぶことが大好きな少年だったようです。少年期から現在まで、スポーツで汗を流すのが一番という人間性は一環していました。将来の夢は、プロ野球選手になりたいと思っていたようですが、彼は、水泳も頑張っていたようです。なぜ、水泳をしたかということ、野球をするための体づくりに良いと聞いていたからだそうです。外遊びや水泳など体を動かすことが大好きな少年時代を過ごしていたこともあり、大谷選手の才能は即座に発揮され、小学6年生の頃は、球速が120キロに達していたそうです。

大谷選手は、高校は岩手の花巻東高校に進学し甲子園にも出場しました。大谷選手自身が高校1年生の時に作成した自分の目標設定シート（右図）があります。このシートに自分の夢（めざしたいこと）が書いてあり、そのために実行する項目が

目標	達成方法	達成時期	達成状況	達成時期	達成状況	達成時期	達成状況
プロ野球選手になる	毎日練習する	高校卒業後	達成済み	毎日練習する	達成済み	毎日練習する	達成済み
水泳選手になる	毎日水泳する	高校卒業後	達成済み	毎日水泳する	達成済み	毎日水泳する	達成済み
英語が話せるようになる	毎日英語を勉強する	高校卒業後	達成済み	毎日英語を勉強する	達成済み	毎日英語を勉強する	達成済み
読書が大好きになる	毎日本を読む	高校卒業後	達成済み	毎日本を読む	達成済み	毎日本を読む	達成済み
友達と遊ぶのが好きになる	毎日友達と遊ぶ	高校卒業後	達成済み	毎日友達と遊ぶ	達成済み	毎日友達と遊ぶ	達成済み
毎日笑顔を絶やさない	毎日笑顔を絶やさない	高校卒業後	達成済み	毎日笑顔を絶やさない	達成済み	毎日笑顔を絶やさない	達成済み
毎日挨拶をする	毎日挨拶をする	高校卒業後	達成済み	毎日挨拶をする	達成済み	毎日挨拶をする	達成済み
毎日礼儀を重んぶ	毎日礼儀を重んぶ	高校卒業後	達成済み	毎日礼儀を重んぶ	達成済み	毎日礼儀を重んぶ	達成済み
毎日感謝の言葉を言う	毎日感謝の言葉を言う	高校卒業後	達成済み	毎日感謝の言葉を言う	達成済み	毎日感謝の言葉を言う	達成済み
毎日ゴミ拾いをする	毎日ゴミ拾いをする	高校卒業後	達成済み	毎日ゴミ拾いをする	達成済み	毎日ゴミ拾いをする	達成済み
毎日道具を大切に使う	毎日道具を大切に使う	高校卒業後	達成済み	毎日道具を大切に使う	達成済み	毎日道具を大切に使う	達成済み

整理してあります。野球に関することはもちろん書いてありますが、驚いたのは、「人間性・仲間を思いやる心・感謝・礼儀・信頼される人間・あいさつ・ゴミ拾い・道具を大切に使う」といった目標を掲げていることです。そう言えば、昨年大リーグの試合で、自分が投げたボールで相手のバットを折り、折れたバットをていねいに相手に渡すシーンやフォアボールを選んだ時に1塁に歩く途中でゴミを拾う場面が見られました。

野球人としての優れた能力にプラスして彼の素晴らしい人間性にファンは熱狂しました。自分の夢の実現のために、具体的な目標を立て、子ども時代から大人になるまで、野球だけでなく、人間性を磨く努力を今も続けている大谷選手の生き方には、感心します。

さあ、新しい年、後期後半、自分の夢やめあてを立て、夢に向かって歩み続ける第一歩を踏み出すよい機会です。「あいさつを自分からしよう」「掃除を無言でしよう」「友だちには優しく声をかけよう」など、どんなことでもよいので、自分にできそうな、今の自分を少しでも高めることができそうなめあてを考え、実行してみてください。

